

# 目白大学人文学研究

- 1 神の自然的な国 — ホッブズとスピノザの場合 —  
工藤 喜作
- 15 ヘーゲル『精神現象学』の社会哲学的ポテンシャル  
飛田 満
- 33 ヒトラーの政治哲学  
石井貫太郎
- 47 1937年11月5日の「総統官邸」における秘密会議 — ヒトラー政権下の軍備問題をめぐって —  
堀内 直哉
- 65 拡大EU後の中東欧の経済 — 銀行の再編を軸に —  
佐々木 博
- 81 川辺川ダム「住民討論集会」に関する報道の分析 — 「熊本日日新聞」「西日本新聞」の紙面における広報資料の反映に関する事例研究 —  
日吉 昭彦
- 101 イギリスの社会的企業にみる「地域社会の再生」の試み — SPCEA (ダーリントン市) と SHCA (サンダーランド市) の事例を通じて —  
中川 亮子
- 113 ケニア、都市部と農村部の子どもたちの日常生活  
西方 毅
- 123 일한 검도기술용어의 대비와 특징  
加藤 純一
- 137 動詞「別れる」と格助詞  
山西 正子
- 149 オレンドルフ教授法の受容の考察 — 井上勤ならびに岡倉由三郎の受容を中心に —  
金沢 朱美
- 163 対日汉语词汇教学法分析  
竹中佐英子
- 177 自律学習のための試み — 言語習得の場からの考察 —  
村上 千智・後藤 倫子